

## 平成 22 年及び 27 年国勢調査の匿名データの有用性に関する情報の提供について（案）

国勢調査の匿名データの有用性については、匿名データの特徴を示すことを目的として、平成 22 年及び 27 年国勢調査の匿名データの提供開始時に併せて有用性に関する情報(調査結果と匿名データとの調査項目別構成割合の比較表(参考 1 - 2 参照))を提供した。

また、匿名データの利用者向けに国勢調査の匿名データに基づく基本統計量と調査結果の比較情報として、カイ二乗検定量及びコルモゴロフ＝スミルノフ検定統計量の試算及び提供方法等の検討を行った。

### 1. 行った検定

- ・ **カイ二乗検定**

世帯人員、家族類型、年齢及び労働力状態について、全国、神奈川県、鳥取県及び新潟市の 4 地域の検定量を算出した。

- ・ **コルモゴロフ＝スミルノフ検定**

年齢について、全国、神奈川県、鳥取県及び新潟市の 4 地域の検定量を算出した。

なお、計算方法については、参考 1 - 1 参照。

### 2. 検定の結果

資料 5 - 2 及び資料 5 - 3 参照。

### 3. 検定結果の提供

平成 22 年及び 27 年国勢調査においては、カイ二乗検定及びコルモゴロフ＝スミルノフ検定の検定結果を有用性に関する情報として、資料 5 - 2 及び資料 5 - 3 のとおり匿名データの利用者に提供する。

なお、コルモゴロフ＝スミルノフ検定について、提供の際には算出方法も添付する。